

大使館安全情報
【邦人の車上荒らし被害に伴う注意喚起】

2017. 2. 1

在アルゼンチン日本国大使館
警備対策官兼副領事

「邦人の車上荒らし被害」①

【日時】2017年1月30日(月)15:00頃

【場所】ボカ地区 カミニート入り口付近の道路上

【被害】トランクに入れていた荷物(バッグ, **パスポート**, 現金, 財布, 運転免許証, クレジットカード, タブレット端末, 日本の自宅の鍵, 日本の車の鍵, 洋服, 携帯電話, デジタルカメラ, ノートパソコン, ポケットWi-Fi, 電源ケーブル, 文庫本)

【怪我】なし。

【概要】

当地を出張で訪れていた邦人男性2名が、現地通訳の私有車でボカ地区のカミニートを観光する際、カミニート入り口付近の路上に駐車し、トラピート(車を誘導して路上駐車させ、監視する事を生業としている現出人)に20ペソ払って車を離れた。約30分程でカミニート観光を終え、ホテルに帰るため車に戻ったところ、**車のトランクが半開きの状態で開いており、中に入れておいた荷物を全て盗まれていた。**

通りかかったパトロール中の警察官に事情を話し、最寄りの警察署にて被害届を行った後、大使館に届け出た。

事件①被害位置図



【被害位置(ボカ地区)】

ブエノスアイレス市ボカ区カミニートの路上。観光地であることから人通りも多く、恒常的に路上駐車している車も多い。

事件①被害位置図



付近には駐車スペースもある。



事件①教訓事項等

【事件当時の細部状況等】

- ホテルから出発する際、関係者から**観光に不要な荷物はホテルに預けるよう進言された**が、貴重品であったことから、トランクに入れて携行することを選んだ。
- 被害に遭った時間は月曜日の昼15時00分から15時30分頃であり、**明るい時間帯の犯行**だった。
- 車を離れる際、リモートキーで鍵をかけた(つもり)が、**閉まっているかの確認はせず**。
- 車自体にこじ開けられたような形跡はなく、犯人は車内のスイッチでトランクを開けたと考えられる(**鍵が開いていた可能性**)。

【再発防止策】

- 貴重品は極力持ち歩かない。
- 路上駐車は**努めて避け**、**常時管理者がいる有料駐車場**を利用する。
- 車を離れる際は、施錠の状況を必ず確認するとともに、助手席等の目に見える場所に鞆等を置かないようにする。
- **現地通訳が同行する場合であっても、注意喚起を徹底し、油断しないよう促す。**

【警備対策官コメント】

本事件は、現地通訳が私有車で観光に連れて行った際に、被害に遭ったものです。被害場所であるボカ地区カミニートは、言わずと知れた観光スポットですが、**状況が整っていればどの場所でも被害に遭う可能性があるため、路上駐車をしないこと**をお勧めします。

万が一犯行現場に遭遇した際には、一般に強盗は銃器を所持しているものと考えべきであり、**両手をあげ、決して抵抗しないのが鉄則**です。また、自ら財布を取り出す等、**抵抗と勘違いされる動作も決してしない**ことも重要です。

「邦人の車上荒らし被害」②

【日時】2017年1月31日(火)19:50~21:50頃

【場所】ブエノスアイレス市内ニュネス地区

【被害】車両の窓損壊, 鞆, パソコン, 手帳の盗難

【怪我】なし

【概要】

当地在住の邦人男性が、仕事帰りにジムに寄った際、ジム前にある駐車スペースに車を駐車した。周囲には30台程度の車が駐まっていた。帰宅時に、車に戻ったところ、**助手席側の窓ガラスが割られており、助手席の足元に置いていた鞆ごと盗難に遭った。**財布と携帯電話は、携行していたため無事だった。車種はホンダCRV(白)の新型で、その日に納車されたばかりだった。割られた助手席の窓は車輻の外にあり、全ての窓にスモークを貼っていたことから、一つの塊のようになって落ちていた。

事件②被害位置図



【被害位置(ニュネス地区)】
ブエノスアイレス市ニュネス地区にあるスポーツジム「Megatron(メガトロン)」横にある駐車スペース。管理された駐車場ではなく、事実上の路上駐車。主にジム利用客が多く駐車している。

事件②被害位置図



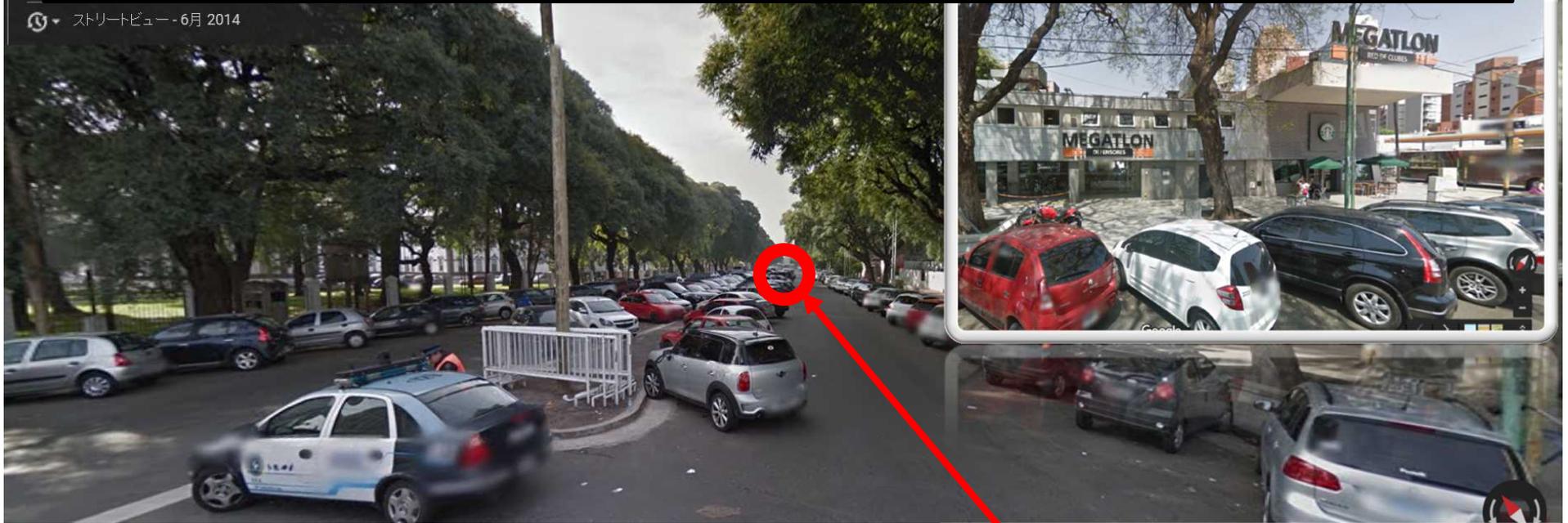
事件②被害位置図



事件②被害位置図

コ
プ

③ ストリートビュー - 6月 2014



この付近に駐車していた。



事件②教訓事項等

【事件当時の細部状況等】

- 被害に遭った時間は火曜日の夜19時50分から21時50分頃であり、帰宅時は**外は暗かった**。
- 常時管理者が配置された駐車場ではなく、**人通りはまばらだった**。
- 車は当日に納車されたばかりであり、**ピカピカで目立っていたことから狙われた可能性**。
- 駐車した場所は、リベルタドル通りから約70m程入った場所であり、**人目につきにくい場所だった**。

【再発防止策】

- 路上駐車は**努めて避け**、常時管理者がいる**有料駐車場**を利用する。
- 車を離れる際は、施錠の状況を必ず確認するとともに、助手席等の目に見える場所に置かないようにする。
- **新しい車は目立つため**、狙われる**可能性が少なくない**ことを認識しておく。

【警備対策官コメント】

本事件は目撃者がおらず、犯人像やその手口についての詳細は明らかになっていません。被害場所である又ニェス地区は、リーベル・プレートのスタジアム近くであり、過去には同種の被害は報告されていない場所ですが、**状況が整っていればどの場所でも被害に遭う可能性がある**ため、路上駐車をしないことをお勧めします。

万が一犯行現場に遭遇した際には、一般に強盗は銃器を所持しているものと考えべきであり、**両手をあげ、決して抵抗しないのが鉄則**です。また、自ら財布を取り出す等、**抵抗と勘違いされる動作も決してしない**ことも重要です。

おわりに

今回の安全情報は、被害に遭われた方々から積極的に情報提供していただいた事により、詳細な情報を広く周知することができました。ご協力に心より感謝申し上げます。

大使館としましては、引き続き治安関係情報の収集に努めるとともに、皆様の安全に関わる情報について広く共有していきたいと考えております。

つきましては、被害の有無にかかわらず、邦人の安全に関わる情報がありましたら、大使館までお寄せいただきますようお願い申し上げます。

(※ 特に、ブエノスアイレス郊外における危険地域(ビジャ情報や強盗多発地域情報等)に関する情報がありましたらご一報いただけますと幸甚です。)

【大使館連絡先】

- 大使館代表
電話番号：(54-11)4318-8200 メール：taishikan@bn.mofa.go.jp
- 大使館領事部
電話番号：(54-11)4328-8220 メール：conbsas@bn.mofa.go.jp
- 竹熊警備対策官兼副領事
電話番号：(54-15)5327-0217 メール：kenichiro.takekuma@mofa.go.jp